競技上の注意

- 2025年6月 | 日改定の日本卓球ルールを適用する。
 - | ゲームは、タイムアウトを除く中断時間の合計を | 分とみなす。
 - □ ゲーム開始から | | 分を経過しても両者の得点の合計が | 8 点に満たない場合、促進ルールが適用される。(以降のゲームにもすべて適用される。)
 - タイムアウト制は、ルール通り適用する。
 - □ ストップウォッチを止めずに、 I 分を計時する。
 - □ タイムアウトが | 分に満たなかった場合も、 | 分とみなす。
 - ボールは本部が任意で選んだものを採用する。
 - 学校対抗戦
 - □ 選手・監督は一度席を離れたら戻ることはできない。
 - ユニフォームは揃えること。
 - シングルス
 - アドバイザー(シングルス)は、ベスト8決定戦より採用。

進行上の注意

- 〇 学校対抗戦
 - 記録用紙は、番号の若い方のチームが管理する。(但し、リーグでは、リーグ表の順番に従う。)
 - □ 試合開始前に、本部進行係に記録用紙を取りに来る。
 - □ 試合中、記録をつける。
 - 試合後、両監督にサインをしてもらい、本部記録係に提出する。
 - オーダーの提出は、対戦相手決定後5分以内とする。
 - オーダー交換は行わない。
 - オーダー用紙の裏に、種目と学校名を書いてください。
 - 動戦する両校ともに初戦の場合、5番まで行う。
- 個人戦(シングルス)
 - 敗者審判とする。ただし、順位決定戦では指定された学校の選手が審判を行う。
 - タイムテーブルに従う。
 - □ 自分の前の試合が終わったら、速やかにプレー領域に入ること。
 - 選手が揃っていない場合、審判が記録用紙を持って進行係に報告をする。(進行係で放送呼出をします。)
 - 試合終了後は、次のように動くこと。
 - 選手は、スコアを確認してサインをする。
 - □ **勝者**は、記録用紙を持って**記録係**に報告・提出する。
 - □ 敗者は、進行係に行き、次の試合の記録用紙を受け取る。

会場使用上の注意

- 貴重品は、チームの責任で厳重に管理してください。
- 競技場・ギャラリー・ロビー以外の場所への出入りをしないでください。
- 競技場内では飲食はしないでください。
 - 或合時の水分補給は認めますが、床を塗らさないように注意してください。
- 写真・動画の撮影について
 - ストロボ等を使用しての写真撮影は行わないでください。
 - □ 競技領域が狭いため、原則としてギャラリーからの撮影でお願いします。
 - □ 本大会で撮影したものを SNS 等に載せてはいけません。
- 携帯電話はマナーを守って使用してください。
- ラバーの貼り替えは、所定の場所で行ってください。